

## 別紙

### 地方会優秀演題（Young Investigator Award YIA）推薦ならびに CVIT 学術集会発表規定

CVIT 北海道支部

#### 1) 推薦演題数

各地方会 ごとに	症例検討	1 題
	臨床研究	1 題

#### 2) 推薦者会員条件

1. 当該年度の7月1日の時点で40歳以下とする。
2. CVITの会員であること。
3. 過去に学術集会においてBest Abstract 賞（最優秀演題賞）に選ばれた者の推薦は認めない。
4. 年に2回開催される地方会において、同一演者が異なる演題で推薦されること、または臨床研究と症例検討において、同一演者が異なる演題で推薦されることは妨げない。

#### 3) 優秀演題選出方法

(1)地方会で、(若手) 最優秀演題セッションを設け、演題を募集する。多数の演題が応募された場合は、会長が抄録より症例、臨床研究、各々、5-10 演題を選定する。

(2)症例・臨床研究の演題に対して、それぞれ、座長1名並びに審査委員若干名で選定演題の選考に加わる。審査員は会長が選定する。座長を学術集会長が兼任することは妨げない。

(3)選考用紙を用意し、以下の4項目、①症例内容、②発表内容、③プレゼンテーション、④質疑応答、各5点満点で採点する。各選考委員は採点に加えて、順位を付ける。合計で順位点が最も低い発表者を最優秀演題とする。同点が出た場合には採点集計により順位を自動的に付す。最終的な選出結果を学術集会長、座長、審査員で認証する。

4) 各地方会選出優秀演題は CVIT 年次学術集会で、若手優秀演題として、症例検討ならびに臨床研究の部で発表、審査の上、それぞれ1題、最優秀演題を決定する。審査員は学術集会長が決定する。

5) 当該学術集会の若手優秀演題とは重複しないように、学術集会長が配慮する。

6) 最優秀演題は表彰の上、奨励金を授与する。奨励金の金額は学術集会長が決定する。

※2016年7月6日 下線部が追加されました。